

平成 30 年度

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会事業報告書

# 平成30年度事業報告書目次

1. 平成30年度の事業概要	2 ページ
2. 平成30年度の新規事業・重点的取り組み	2 ページ
3. 理事会、評議員会、監事会	4 ページ
4. 重点事業	
(1)基幹型地域包括支援センターの運営	5 ページ
(2)介護予防事業	12 ページ
(3)成年後見支援センターの運営	15 ページ
(4)日常生活自立支援事業	17 ページ
(5)地域たすけあい事業	18 ページ
(6)地域福祉サービスセンター事業	19 ページ
(7)相談事業	20 ページ
(8)福祉資金の貸付等	21 ページ
(9)生活困窮者自立相談支援・子どもの貧困対策	22 ページ
(10)民生委員・児童委員活動の推進	22 ページ
(11)ボランティア活動の振興	24 ページ
(12)福祉教育の推進	31 ページ
(13)福祉人材バンク事業の推進	34 ページ
(14)とよはしファミリー・サポート・センターの運営	36 ページ
(15)豊橋市つどいの広場の運営	37 ページ
(16)在宅福祉サービスの提供	39 ページ
(17)災害時要支援者支援体制の構築	40 ページ
5. 一般事業	
(1)児童・母子福祉事業	41 ページ
(2)福祉教育振興基金助成事業	41 ページ
(3)高齢者福祉事業	42 ページ
(4)障害者（児）福祉事業	43 ページ
(5)校区社会福祉協議会の育成指導	44 ページ
(6)施設の管理及び運営	45 ページ
(7)啓発及び広報活動	45 ページ
(8)共同募金運動への協力	47 ページ
(9)諸団体への助成	49 ページ
(10)本会社会福祉事業等への寄付、寄贈	50 ページ
(11)会費制度	50 ページ

## 1. 平成 30 年度の事業概要

本会では、超少子高齢、人口減少社会を迎えた中で、介護保険法や障害者総合支援法等による公的な福祉サービスの充実と共に、高齢者や障害者、児童、子育て世代等を地域社会の中で支援していくための環境づくりや人材の育成、「新しい貧困」問題等への対応を課題と認識し、公益性の高い社会福祉法人として、福祉、保健、医療、教育等の関係機関・団体等との連携、市民参加によるボランティア活動の振興及び協働活動の支援、子どもの貧困対策に向けた取り組みや福祉教育の実践、福祉分野におけるマンパワーの確保、災害時避難行動要支援者支援体制の充実等に取り組みました。

特に、高齢者や障害者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう支援する「地域包括ケア」の推進については、基幹型地域包括支援センター、成年後見支援センター、ボランティアセンター、ファミリーサポートセンター、介護事業部門を中心に事業を推進し、総合相談や日常生活自立支援、介護予防、高齢者虐待防止、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者に対する見守り支援体制の整備、介護サービスの提供、包括的・継続的ケアマネジメントを実施しました。

また、複合的な課題を抱える世帯等に対する包括的支援体制整備を目指したプロジェクトチームを設置しその方向性を協議しました。

## 2. 平成 30 年度の新規事業・重点的取り組み

### (1) 包括的支援体制の構築

福祉ニーズの多様化・複雑化を踏まえ、ひとつの相談機関が単独では十分に対応できない「制度の狭間」や複合的な課題を抱える者等に対する包括的な支援体制の整備のため、職員 3 名を配置したプロジェクトチームを社協内に設置し、関係する相談機関の連携促進、課題共有の場として「包括的支援体制構築事業推進会議」を開催した。

#### ① 構成機関

福祉政策課、長寿介護課、障害福祉課、生活福祉課、こども未来政策課、こども未来館、こども若者総合相談支援センター、健康増進課、こども保健課、成年後見支援センター、基幹型地域包括支援センター、とよはし総合相談支援センター

※管理職ネットワーク会議と相談員ネットワーク会議を位置づけ

#### ② 期 日

- 1) 管理職 相談員合同会議 6/4(月)、7/3(火)、8/21(火)、10/2(火)、3/28(木)
- 2) 管理職ネットワーク会議 12/17(月)、1/17(木)
- 3) 相談員ネットワーク会議 2/1(金)、2/27(水)

## (2)地域での見守り、助け合い活動の支援

地域における住民主体の取り組みを支援する講座を開催した。

### ①支え合い活動等支援講座(年2回)

10/4(木)・19名、11/28(水)・24名

### ②脳の活性化・音読のススメ(全1回) ※愛知県社会福祉協議会との共催事業

1/31(木)74名

## (3)子どもの貧困対策に向けた取り組み

### ①学生服リユース事業

1)対象世帯 児童扶養手当受給世帯他

2)引渡人数 29名(男子20名、女子9名)

3)引渡点数 109点

内訳：学生服82点 体操服16点 ウインドブレーカー3点 その他8点

### ②フードバンク事業の試行的実施

1)食品の提供数等の状況

家庭内の保存食、調味料、お菓子、お米等 4,307点

2)引き渡しの状況

子どもの貧困などを支援している団体・施設 延べ26の団体、施設

## (4)介護離職者防止支援事業「目指せ！介護離職ゼロ」

### ①周知

豊橋商工会議所を通じ、チラシ6,000部を会員企業に配布し周知を図った。

### ②事業実績

1)株式会社シーテック 10/4(木) 23名

2)豊橋合同印刷株式会社 10/25(木) 20名

3)中部シーリング印刷株式会社 12/3(月) 30名

## (5)潜在介護福祉士等の職場復帰支援プログラム

福祉分野の人材確保のため、福祉有資格者の就労を支援する講座を実施した。

### ①期日・参加者

第1回／6/28(木)、29(金)・3名

第2回／9/12(水)、13(木)・4名

第3回／12/6(木)、7(金)・1名

### 3. 理事会、評議員会、監事会

#### (1)理事会

- ①第183回理事会 平成30年6月5日(火) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)平成29年度事業報告について  
2)平成29年度歳入歳出決算について  
3)評議員会の招集について  
4)評議員候補者の推薦について  
5)役員(理事・監事)候補者の推薦について  
6)評議員選任・解任委員会の委員の選任について
- ②第184回理事会 平成31年1月21日(月) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)規則の改正について  
2)評議員会の招集について  
3)評議員候補者の推薦について
- ③第185回理事会 平成31年3月27日(水) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)平成30年度補正予算について  
2)平成31年度事業計画について  
3)平成31年度歳入歳出予算について  
4)任期満了に伴う第三者委員の選任及び委嘱について

#### (2)評議員会

- ①第161回評議員会 平成30年6月21日(木) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)平成29年度事業報告について  
2)平成29年度歳入歳出決算について  
3)役員(理事・監事)の選任について
- ②第162回評議員会 平成31年3月29日(金) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)平成30年度補正予算について  
2)平成31年度事業計画について  
3)平成31年度歳入歳出予算について

#### (3)監事会

- ①平成30年6月1日(金) 於：総合福祉センターあいトピア  
議事 1)平成29年度事業報告について  
2)平成29年度歳入歳出決算について

#### (4)評議員選任解任委員会

- ①平成30年6月5日(火) 於：総合福祉センターあいトピア  
②平成31年1月30日(水) 於：総合福祉センターあいトピア

#### 4. 重点事業

##### (1) 基幹型地域包括支援センターの運営(豊橋市より受託)

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、認知症地域支援推進員を配置し、包括的な高齢者支援を実施した。

- ・ 豊橋市中央地域包括支援センター（基幹型・総合福祉センターあいつピア内）
- ・ 豊橋市東部地域包括支援センター（基幹型・つつじが丘地域福祉センター内）
- ・ 豊橋市南部地域包括支援センター（基幹型・大清水地域福祉センター内）

##### ① 介護予防ケアマネジメント事業

要支援認定者及び総合事業対象者の計画作成、サービス提供、評価（件数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	3,091	3,467	△376
東 部	3,591	3,696	△105
南 部	4,405	4,576	△171
延べ件数	11,087	11,739	△652

##### ② 総合相談・支援事業

###### 1) 相談業務（件数）

区 分		平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	訪 問	1,917	2,243	△326
	相 談	4,956	5,070	△114
	連 携	6,383	5,820	563
	合 計	13,256	13,133	123
東 部	訪 問	2,952	2,993	△41
	相 談	7,033	6,060	973
	連 携	4,194	4,573	△379
	合 計	14,179	13,626	553
南 部	訪 問	2,876	3,169	△293
	相 談	5,187	5,339	△152
	連 携	3,944	4,069	△125
	合 計	12,007	12,577	△570
延べ件数		39,442	39,336	106

## 2) 介護予防普及啓発の実施

自治会・老人クラブを始めとする地縁組織などに出向き、介護保険制度や介護予防の啓発、講座などを実施した。※実績は件数。カッコ内は出前講座の実績

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	113 (48)	93 (43)	20 (5)
東 部	131 (22)	128 (18)	3 (4)
南 部	156 (48)	132 (53)	24 (△5)
延べ件数	400 (118)	353 (114)	47 (4)

## ③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

主治医、介護支援専門員等との多職種協働や、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援を行った。

### 1) 地域ケア会議の開催

個別課題の検討・分析と共に、地域課題について関係機関と協議した。(件数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	4	5	△1
東 部	4	5	△1
南 部	12	8	4
延べ件数	20	18	2

### 2) 広域的地域ケア会議

地域ケア会議で検討された地域課題について圏域内の地域包括支援センターと課題の整理を行い、必要な社会資源について検討した。(件数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	6	6	0
東 部	4	4	0
南 部	4	4	0
延べ件数	14	14	0

### 3) ケアプラン作成指導研修事業

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に介護支援専門員研修交流会を実施した。(件数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	2	2	0
東 部	2	2	0
南 部	2	2	0
延べ件数	6	6	0

④介護支援専門員個別相談窓口設置業務

地域の居宅介護支援事業所からの相談を受け、助言・指導等を行った。(件数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	99	77	22
東 部	112	76	36
南 部	77	79	△ 2
延べ件数	288	232	56

⑤認知症座談会〔家族介護者交流事業〕の開催(年6回)

認知症の家族を抱える介護者の負担軽減のため、医師や保健師等がサポートし同じ境遇にある家族が交流する座談会を開催した。

- ・助言者／伊莉 弘之 氏 (医療法人さわらび会 福祉村病院 副院長)
- 4/25(水)・5名、6/28(木)・9名、8/22(水)・10名、10/11(木)・11名
- 12/12(水)・13名、2/7(木)・10名

⑥当事者グループへの支援

認知症座談会に参加された介護者等が参加し、介護について話し合うグループを支援した。

1)当事者グループ

- ・なごみの会(総合福祉センターあいトピア・毎月第2火曜日・会員 6名)
- ・つつじ会(つつじが丘地域福祉センター・毎月第2水曜日・会員 22名)
- ・ほいっぷ認知症介護者交流会(ほいっぷ・毎月第2木曜日・会員 12名)

2)全体交流会 2/27(水)・18名

⑦介護予防普及啓発事業

シニアのための食とお口の健康講座(実績は参加者数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あいトピア	32	28	4
東部地区市民館	48	42	6
大清水まなび 交流館	12	12	0
合 計	92	82	10



⑧認知症サポーター養成講座の開催

認知症を理解し、認知症の人や家族の方を支援していただくサポーターを養成する講座を、企業や各種団体の依頼を受けて認知症地域支援推進員を中心に実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
中 央	15回・711名	14回・707名	1・4
東 部	21回・595名	33回・987名	△12・△392
南 部	10回・460名	14回・463名	△4・△3
延べ件数	46回・1,766名	61回・2,157名	△15・△391

⑨徘徊・見守りSOSネットワーク構築事業（豊橋市より受託）

徘徊の恐れのある認知症高齢者等を地域で見守るとともに、豊橋警察署と連携して、行方不明になった場合には早期に発見し保護できる体制づくりに取り組んだ。

1) 事前登録件数

徘徊の恐れのある認知症高齢者等について、「高齢者等あんしん登録カード」で把握した。また、発見活動協力者として関係機関や認知症サポーター等を登録した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
高齢者等あんしん登録カード	367 (内新規151)	330 (内新規124)	37 (内新規27)
発見活動協力機関	496 (内新規5)	512 (内新規1)	△16 (内新規4)
発見活動協力員	798 (内新規170)	636 (内新規157)	162 (内新規13)

2) 徘徊ネームプレートの作成、配布

衣類等にアイロンプリントできるネームプレートを登録者に配布した。

3) 行方不明者発見活動への協力依頼件数

協力機関に対してはインターネットを利用したファックス一斉送信（i F A X）を利用し、協力員には携帯電話のメールにて速やかな情報提供を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
相談・連絡	43	48	△5
協力依頼	23	29	△6
終了報告	23	28	△5

4) 行方不明者への事後訪問

発見活動の相談があった方について認知症地域支援推進員が事後訪問を実施し、実態把握と再発防止に向けた支援を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
対象者数	32	40	△8

5) 周知啓発活動

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、その他関係事業所等に対して、徘徊の恐れのある高齢者等の事前登録や発見活動協力機関としての登録促進を啓発した。

⑩「つながるカード」の配布

地域包括支援センターの相談・支援が必要な認知症等の高齢者を医療機関から紹介していただくための「つながるカード」を医療機関へ配布し、協力を依頼した。

⑪認知症介護家族支援講座（全6回）への協力

豊橋市が実施した認知症介護家族支援講座の開催に協力するとともに、終了後の自主グループ化に向けてのサポートを行った。

⑫高齢者虐待防止ネットワーク運営事業（豊橋市より受託）

高齢者虐待に関する相談と、被虐待者の早期発見、支援のためのネットワークの構築や虐待防止の啓発を実施した。

1) 豊橋市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の開催（委員…14名）

7/12(木)、3/27(水)

2) 啓発活動

豊橋市高齢者虐待防止対応マニュアル、高齢者虐待相談窓口紹介パンフレット、高齢者虐待防止啓発冊子を作成し、関係機関等に配布した。

3) 通報・相談件数

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
担当ケアマネージャー	56	49	7
サービス提供事業所	9	10	△1
民生委員・児童委員	2	5	△3
医療機関	4	8	△4
近隣、友人、家族	12	11	1
本人	4	4	0
行政・警察	11	5	6
その他	2	2	0
延べ件数	100	94	6

4) コアメンバー会議の開催状況

高齢者虐待の通報を受け、豊橋市と地域包括支援センターによるコアメンバー会議にて虐待の判断や緊急性の有無を協議した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
虐待と判断した件	40	33	7
判断に至らない件	9	17	△8
虐待ではないとした件	34	30	4
開催回数	83	80	3

5) 虐待の種類別件数（重複有）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
身体的虐待	28	20	8
心理的虐待	11	13	△ 2
性的虐待	0	0	0
経済的虐待	4	3	1
ネグレクト	11	11	0

6) ネットワークミーティングの開催 … 2回

虐待案件協議のため、豊橋市や関係機関等によるケース検討会を開催した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
開催回数	2	8	△ 6
支援中	27	15	12
見守り中	15	20	△ 5
終了	33	39	△ 6

※終了の理由（カッコ内は昨年度実績）

入所 7件(10件)、入院 5件(4件)、死亡 2件(5件)、改善 18件(19件)  
 その他 1件(1件)

7) 関係機関との連携（件数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
豊橋市長寿介護課	44	41	3
豊橋市生活福祉課	5	9	△ 4
豊橋市障害福祉課	2	3	△ 1
豊橋市保健所	9	11	△ 2
地域包括支援センター	80	80	0
居宅介護支援事業所	59	42	17
福祉事業所・入所施設	44	41	3
民生委員・児童委員	16	14	2
医療機関・警察	22	22	0
その他	18	21	△ 3
合 計	299	284	15

8) 高齢者虐待に関する研修会の実施

3/29(金)・33名(対 象／高齢者関係施設の施設長、管理者、その他従事者)

9) 説明会実施

福祉関係者の集まる会議等にて、虐待早期発見及び通報の重要性等を周知した。

10) 高齢者虐待に関する調査の実施

豊橋市内の全居宅介護支援事業所(72ヶ所)、小規模多機能型居宅介護(4ヶ所)、看護小規模多機能型居宅介護(3ヶ所)、地域包括支援センター(18ヶ所)で把握している高齢者について「高齢者虐待チェックリスト」を活用して虐待の早期発見

並びに実態把握のための状況調査を実施した。

11) 高齢者虐待チェックリストの状況 (件数)

- ・調査対象…平成30年7月の在宅サービス利用高齢者
- ・調査結果

内 容	平成30年度	平成29年度	比 較
チェックリストの項目に該当なし	8,552	8,328	224
チェックリストの項目に該当あり	568	449	119
a. 問題なし	506	390	116
b. 通報済み	31	37	△6
1) 虐待なし	(5)	(13)	(△8)
2) 虐待と判断できず	(0)	(2)	(△2)
3) 虐待あり	(26)	(22)	(4)
c. 未通報	31	22	9
1) 虐待なし	(22)	(12)	(10)
2) 虐待と判断できず	(2)	(4)	(△2)
3) 虐待あり	(7)	(6)	(1)
計	9,120	8,777	343
※虐待件数 b3) + c3)	33	28	5

⑬豊橋市介護保険関係事業者等連絡会

介護保険事業の適正運営とサービスの向上を図るため、連絡会の事務局として、事業者や従事者への情報提供、研修、交流のための各種事業を実施した。

1) 会員数 (平成31年3月31日現在)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
居宅介護支援事業所	94	93	1
訪問通所系事業所	221	213	8
施設入所系事業所	22	21	1
地域密着型サービス事業所	119	118	1
福祉用具・住宅改修等	50	46	4
合 計	506	491	15

2) 運営委員会 (委員14名・年5回)

必要な事業の企画、各研修会の内容等を協議するため運営委員会を開催した。

4/11(水)、7/4(水)、9/26(水)、12/5(水)、2/6(水)

3) 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会全体会 参加状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
第1回・4/24(火)	317名 226事業所	334名 252事業所	△17 △26

第2回・9/14(金)	305名 175事業所	333名 240事業所	△28 △65
第3回・2/28(木)	274名 213事業所	467名 269事業所	△193 △56
合 計	896名 614事業所	1,134名 761事業所	△238 △147

#### 4) 研修会の実施

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
介護支援専門員研修交流会 5/15(火)	177名 77事業所	155名 78事業所	22 △1
福祉用具・住宅改修事業者 交流会 1/16(水)	112名 62事業所	109名 62事業所	3 0
サービス事業者交流会 1/23(水)	76名 56事業所	103名 70事業所	△27 △14

#### 5) 「平成30年度 事業者ガイドブック」の作成 (A4版、全330ページ、1,480冊)

介護保険サービスを適切に活用していただくために、豊橋市内で介護保険サービスを提供する事業者をサービスの種別ごとに紹介したガイドブックを作成し、会員事業所や関係機関に配布した。

#### 6) 在宅医療と介護の連携推進のための「電子@連絡帳」の普及推進

東三河電子連絡帳協議会(東三河ほいっふネットワーク)が進める電子@連絡帳の普及・啓発に協力した。

### (2) 介護予防事業の実施

高齢者の健やかな生活を支えるために、地域住民や老人クラブ、ボランティアの参加、協力を得て、インフォーマルな介護予防サービスとして、次の事業を実施した。

#### ① レクリエーションを使った介護予防事業「笑って元気！」

住民参加(ボランティア)による介護予防の取組みとして、民生委員や自治会、老人クラブの協力を得てスクリーニングを実施し、介護予防が必要と判断された高齢者を対象に、筋力の維持・改善、仲間づくりや外出による社会参加促進を目的として開催した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
スクリーニング	4ヶ所 延べ75名	5ヶ所 延べ136名	△1 △61
笑って元気!(全10回)	1ヶ所 10名	1ヶ所 22名	0 △12

#### ② 介護予防サロンの実施

笑って元気!の修了者を中心に、高齢者の自主運営による介護予防を目的としたサロンを開催し、筋力維持・改善目的の体操とレクリエーション等による認知症予防、仲間づくりや外出による社会参加促進に取り組んだ。(実績は参加者数)

会 場	平成30年度	平成29年度	比 較
つつじが丘地域福祉センター	18	22	△4

八町地域福祉センター	29	33	△ 4
総合福祉センターあいつピア	19	21	△ 2
大清水地域福祉センター	24	28	△ 4
牟呂地域福祉センター	28	30	△ 2
下地校区市民館	13	15	△ 2
松葉校区市民館	16	21	△ 5
新川校区市民館	20	21	△ 1
豊校区市民館	12	14	△ 2
多米校区市民館	23	19	4
芦原校区市民館	16	16	0
福岡校区市民館	19	20	△ 1
賀茂校区市民館	14	15	△ 1
花田校区市民館	23	22	1
東田校区市民館	18	20	△ 2
向山校区市民館	24	22	2
大岩老人福祉センター	13	15	△ 2
栄校区市民館	23	17	6
幸校区市民館	17	15	2
牛川校区市民館	17	16	1
飯村校区市民館	22	26	△ 4
高師校区市民館	21	20	1
鷹丘校区市民館	18	17	1
岩田校区市民館	9	6	3
二川南校区市民館	11	9	2
吉田方校区市民館	20	17	3
玉川校区市民館	12	12	0
富士見校区市民館	15	22	△ 7
大崎校区市民館	19	19	0
植田校区市民館	28	29	△ 1
野依校区市民館	11	13	△ 2
天伯校区市民館	28	28	0
前芝校区市民館	20	22	△ 2
津田校区市民館	23	21	2
大村校区市民館	11	15	△ 4
下条校区市民館	12	17	△ 5
東脇公民館	24	25	△ 1

松山校区市民館	22	25	△3
谷川校区市民館	18	18	0
東細谷老人憩の家	23	21	2
合 計	全40ヶ所 753名	全40ヶ所 784名	0 △31

### ③介護予防事業「脳の健康教室」の実施

70歳以上の高齢者を対象に、学習サポーターと共に楽しくコミュニケーションをとりながら、簡単な読み書きや計算を中心とする教材（東北大学川島隆太教授監修、くもん学習療法センター作成）を使用した学習を行うことで、脳機能の維持、向上をはかる介護予防の取り組みとして実施した。運営する学習サポーターはボランティアで、本会広報紙や市の広報を活用して募集し事前研修会を開催した。

#### 1) 実施内容

前期(4月～8月)、後期(10月～2月)の間、各会場で週1回簡単な読み書き、計算の教材を用いた学習教室(時間は30分程度)を学習サポーターと共に行き、残り6日間は自宅で学習

・前期、後期いずれも19回～21回の通い

#### 2) 実施状況 ※受講者数(カッコ内は修了者数)

区 分		平成30年度	平成29年度	比 較
あいつピア	前期(全20回)	41(38)	46(42)	△5(△4)
	後期(全19回)	43(37)	41(38)	2(△1)
八 町	前期(全21回)	21(18)	34(27)	△13(△9)
	後期(全21回)	21(16)	24(22)	△3(△6)
つつじが丘	前期(全21回)	26(24)	34(32)	△8(△8)
	後期(全21回)	28(22)	28(27)	0(△5)
大清水	前期(全21回)	19(19)	23(22)	△4(△3)
	後期(全20回)	19(17)	23(22)	△4(△5)
牟 呂	前期(全21回)	15(15)	20(18)	△5(△3)
	後期(全20回)	17(14)	19(15)	△2(△1)
合 計		250(220)	292(265)	△42(△45)

#### 3) 学習サポーター数

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
前期人数	60	65	△5
後期人数	61	66	△5
延べ人数	121	131	△10

※学習サポーターはそれぞれ担当分けをし、5つの教室を運営

※1人あたり30分参加。

### (3) 成年後見支援センターの運営

成年後見制度の相談業務をはじめ、普及啓発、法人後見業務等を行う成年後見支援センターの運営を豊橋市より受託し、認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が不十分なために財産管理や契約行為が困難な方が、成年後見制度を適切に活用するための総合的な支援を行った。

#### ① 運営委員会（委員…10名）、後見審査会（委員…8名）の開催

センター事業の適正な運営を図る運営委員会並びに法人後見受任についての適否を審査する後見審査会を開催した。（開催数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
運営委員会	2	2	0
後見審査会	2	3	△1

#### ② 法人後見受任状況（年度末日現在の件数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
後 見	22	18	4
保 佐	1	1	0
補 助	1	1	0
合 計	24	20	4

対象別の内訳（カッコ内は平成29年度実績）

区 分	後見	保佐	補助	合 計
認知症	10(8)	0(0)	0(0)	10(8)
知的障害	7(7)	0(0)	0(0)	7(7)
精神障害	5(3)	1(1)	1(1)	7(5)
合 計	22(18)	1(1)	1(1)	24(20)

#### ③ 相談受付状況

1) 相談件数 446件（新規相談219件 継続相談227件）

内 訳	平成30年度	平成29年度	比 較
認知症高齢者	226	227	△1
認知症以外の要介護高齢者	27	15	12
要支援・要介護以外の高齢者	28	24	4
知的障害者	63	70	△7
精神障害者	56	73	△17
身体障害者	6	3	3
その他	40	28	12
合 計	446	440	6



2) 相談内容（件数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
制度概要	248	259	△11
申立て手続き	200	219	△19
判断能力・診断書・鑑定書	115	118	△3
身上監護に関すること	101	102	△1
財産管理に関すること	250	246	4
家庭裁判所への手続き	39	53	△14
虐待・権利侵害	62	33	29
債務・浪費	65	51	14
消費者被害	22	29	△7
地域関係	2	9	△7
市長申立て関係	88	83	5
相続・遺産分割協議	41	41	0
任意後見	38	24	14
その他	166	152	14
合 計	1,437	1,419	18

④「成年後見・権利擁護講座」の開催

市民および関係者を対象とし、成年後見制度および権利擁護に対する理解を深めることを目的とした連続講座（全4回）を開催した。（参加者数）

平成30年度	平成29年度	比 較
41	43	△2

⑤広報啓発

パンフレットを作成し、福祉・医療・保健その他の関係機関や団体への配布他、市広報誌等に案内を掲載し広く市民への周知に努めた。また、関係機関での研修会をはじめ、まちづくり出前講座を通じて各種団体に制度の案内を行うことや、市民や関係者向けの講演会を開催した。（開催数と参加者数）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
出前講座	14回・延べ442名	5回・延べ136名	9・306
講 演 会	1回・105名	1回・102名	0・3

(4)日常生活自立支援事業の実施(愛知県社会福祉協議会より受託)

判断能力が十分でないため、日常生活を営むことに支障がある認知症高齢者や知的障害者等の福祉サービスの利用に関する相談・助言・申請手続・費用の支払い等の援助を行う日常生活自立支援事業を実施した。

①相談件数

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
新規相談	43	1,440	56	1,420	△13	20
その他の相談	71		73		△2	
関係機関調整	1,326		1,291		35	

②契約件数

区 分	期 首	当 期		期 末
		契約	解約	
新 規	—	11	0	11
継 続	83	—	8	75
合 計	83	11	8	86

③援助件数

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較
福祉サービス利用	1,190	3,976	1,414	4,060	△84
金銭管理	2,786		2,646		

#### (5)地域たすけあい事業の実施

住民参加、相互扶助に基づく見守り・たすけあいの体制構築のため、地域の福祉ニーズの把握に努めるとともに、地域住民の福祉意識の高揚を図るために民生委員、自治会と協力して各種の啓発活動を展開した。

##### ①見守りボランティア事業の推進

在宅のひとり暮らし高齢者等の見守りのため、民生委員の協力により見守り登録を推進した。

区 分		30年度	29年度	比 較
ひとり暮らし	対象世帯数	3,981	4,167	△186
	見守り世帯数	2,450	2,625	△175
高齢者世帯	対象世帯数	268	216	52
	見守り世帯数	112	92	20
障害者世帯	対象世帯数	40	32	8
	見守り世帯数	27	24	3
合 計	対象世帯数	4,289	4,415	△126
	見守り世帯数	2,589	2,741	△152

※ひとり暮らしとは、近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

※高齢者世帯とは、全員が75歳以上で近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

※障害者世帯とは、ひとり暮らし又は同居者の心身状況に不安があり、近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

##### ②見守りボランティア啓発リーフレットの作成、配布

市内の全世帯に見守りボランティア啓発リーフレット等を配布し、ひとり暮らし高齢者等の見守り・たすけあい活動の基盤となる見守りボランティアの育成に努めた。

##### ③冊子サンサンネットの作成・配布

市内のひとり暮らし高齢者および見守りボランティアに対して、民生委員の協力により情報誌「サンサンネット」を配布した。

<30年度発行部数> 7,600 部

##### ④災害時安否確認等の啓発

見守りボランティアに対し、災害時における見守り対象者の安否確認と避難支援への協力を啓発するチラシを配布した。

#### (6)地域福祉サービスセンター事業

多様な福祉ニーズに対する総合的な援助のため、各種相談事業等を実施した。

##### ①地域福祉コーディネーターの配置（2名）

##### ②福祉カルテの登録

援助を必要とする世帯（個人）の同意を得た上で「福祉カルテ」を作成し、登録することにより、迅速で適正な福祉サービスを提供する基盤づくりに努めた。

分 類	新規登録件数	登録者数 (31年3月末現在)
ひとり暮らし高齢者	252	3,974
高齢者世帯	68	268
障害者世帯	14	97
認知症高齢者	6	34
ねたきり高齢者	2	3
合 計	342	4,376

##### ③総合福祉相談の実施

相談窓口を一本化することにより、適切な相談業務を行うとともに、訪問相談による福祉ニーズの掘り起こしを行った。

相 談 内 容	件 数 内 訳			計
	訪 問	来 所	電 話	
福祉サービス利用、介護等	1,084	371	281	1,736
生活相談	0	923	245	1,168
法律相談	—	105	—	105
合 計	1,084	1,399	526	3,009

##### ④他機関との連携

連 絡 先	件 数
地域包括支援センター	112
民生委員・児童委員	8
豊橋市長寿介護課	54
豊橋市生活福祉課	81
豊橋市保健所	6
愛知県社会福祉協議会	46
医療機関	206
介護保険サービス事業所	278
介護保険以外の福祉施設	114
障害者支援センター	130
その他の相談機関等	510
合 計	1,545

##### ⑤車いすの短期(3ヶ月以内)貸出

・貸出実績 … 371件（内訳：身体障害者…104件、高齢者…206件、その他…61件）

##### ⑥いきいき通信の発行（月1回）

ひとり暮らし高齢者世帯等に対する福祉サービスや健康づくりのための情報提供

## (7)相談事業

各種の相談事業を実施することにより市民の福祉ニーズの早期発見に努めるとともに、関係機関と連携して、問題の解決に総合的に取り組んだ。

### ①心配ごと相談

#### 1)相談日

あいトピア、つつじが丘・大清水・牟呂地域福祉センター(各週1回)

2)相談員 9名 [常任相談員1名、相談員(民生委員)8名]

#### 3)相談件数

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
開設日数	200日	197日	3
相談件数	190件	124件	66

### ②法律相談

#### 1)相談日

つつじが丘(月1回)、大清水・牟呂地域福祉センター(隔月1回)

2)相談員 弁護士 [愛知県弁護士会東三河支部へ委託]

#### 3)相談件数

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
開設日数	24日	22日	2
相談件数	87件	105件	△18

### ③新任職員等業務研修の実施

総合的な相談体制整備の一環として、主に新規採用職員を対象に社会福祉協議会各事業を学ぶ研修を実施し、相談対応の資質向上に努めた。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
回数	全3回	全6回	△3
延べ参加者	延べ52名	延べ166名	△114

### (8)福祉資金の貸付等

経済的・社会的基盤の不安定な低所得世帯等に対し、低利又は無利子で福祉資金の貸付を行った。

#### ①生活福祉資金の貸付状況(決定件数・額) (愛知県社会福祉協議会より受託)

区 分	平成30年度 件数・金額	平成29年度 件数・金額	比 較
生活支援費	—	—	—
福祉費 (住宅増改築・補修費)	—	1件 2,310,000円	△1 △2,310,000
福祉費 (障害者用自動車購入費)	—	2件 4,840,000円	△2 △4,840,000
緊急小口資金	—	1件 50,000円	△1 △50,000
臨時特例つなぎ資金	—	1件 33,000円	△1 △33,000
不動産担保型生活資金	4件(内1件新規) 2,885,655円	3件 2,621,100円	1 264,555
合 計	4件 2,885,655円	8件 9,854,100円	△4 △6,968,445

※不動産担保型生活資金は前年度以前に決定した分割交付金

#### ②豊橋市生活資金一時貸付金取扱い状況 (豊橋市より受託)

区 分	平成30年度 件数・金額	平成29年度 件数・金額	比 較
貸 付	670件 7,580,000円	747件 8,270,000円	△77 △690,000
返 済	735件 7,480,000円	720件 7,767,000円	15 △287,000

#### ③夏期・越年資金の貸付

生活保護法該当世帯を対象に平常月より多分の出費を要する緊急時の一時資金貸付を実施した。

区 分	平成30年度 件数・金額	平成29年度 件数・金額	比 較
貸 付	191件 4,168,447円	169件 3,739,000円	22 429,447
返 済	181件 3,981,447円	165件 3,645,000円	16 336,447

(9)生活困窮者自立相談支援・子どもの貧困対策

豊橋市生活福祉課に職員2名を配置し、市職員と連携し生活困窮者自立支援法に基づいた相談業務を実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
新規相談受付数	1,027	987	40
プラン作成件数	116	102	14
住居確保給付金	2	9	△7
一時生活支援事業	59	55	4
就労準備支援事業	0	1	△1
就労支援	110	93	17
生活福祉資金等貸付	1	5	△4
就労自立促進事業 (生活保護受給者等)	60	39	21
就労者数	87	65	22
フードバンク事業	66	61	5

(10)民生委員・児童委員活動の推進

豊橋市民生委員児童委員協議会の行う研修や地域福祉活動等に積極的に協力するとともに、モデル民児協を指定して民児協活動の活性化を図った。

①会議、研修等

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
定期総会	1回	1回	0
活動研修会	各部会・各1回	各部会・各1回	0
地区会長管外視察	1回	1回	0
専門部会研修	各部会・各1回	各部会・各1回	0
他市視察	1回	1回	0
研修旅行	1回(2日)	1回(2日)	0

②モデル民児協の指定(2年間)

松葉地区民生委員児童委員協議会と福岡地区民生委員児童委員協議会をモデル民児協に指定して、本会と協働して地域の福祉活動を積極的に展開した。

③子育て支援事業の実施(「子育てミーティング」の開催)

6歳までの子どもを養育している方を対象に実施。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
箇所数・延べ人数	4ヶ所・81名	4ヶ所・75名	0・6

④活動費の助成

⑤民生児童福祉名簿の整備（件数）

区 分		平成30年度	平成29年度	比 較
生活困難		991	993	△2
障害者（児）	身体	1,419	1,557	△138
	知的	541	561	△20
	精神	88	—	—
	その他	59	—	—
ねたきり高齢者		170	172	△2
ひとり暮らし高齢者		7,906	7,292	614
認知症高齢者		375	375	0
ひとり親	母子	2,499	2,422	77
	父子	182	198	△16
高齢者世帯		4,378	3,689	689
赤ちゃん訪問		14,147	11,177	2,970

⑥民生委員互助共励事業の取扱い



## (11) ボランティア活動の振興

①ボランティア活動推進計画(第3版・平成27年度～平成31年度)に基づく事業の推進  
 ボランティアによる福祉のまちづくりを総合的、効果的に進めるため、本推進計画に基づき養成や研修、登録、情報提供、広報啓発、環境整備、コーディネート等の事業に取り組んだ。

②ボランティアコーディネーターの配置(常勤6名)

豊橋市総合福祉センターにボランティアセンターを開設し、ボランティアコーディネーターによる相談・支援体制の充実に努めた。

[開設日 火曜日～日曜日(祝日含む)・午前9時～午後9時]

③ボランティアセンターの運営(昭和53年2月1日設置)

1) ボランティアセンター運営委員会の開催(委員16名・年3回)

2) ボランティアに関する相談・情報提供・調整の状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
情報の提供	19,816件	19,550件	266
福祉学習等講師派遣	41件	49件	△8
(延べ人数)	291名	375名	△84
(対象人員)	4,775名	4,819名	△44
体験活動等受入調整	88件	95件	△7
(調整先)	1,511件	1,470件	41
(受入人数)	2,898名	2,752名	146
ボランティア紹介	2,916件 6,931名	3,010件 7,777名	△94 △846
(施設協力)	48件 114名	54件 200名	△6 △86
(行事協力、在宅支援)	1,947件 6,299名	1,986件 7,098名	△39 △799
(点訳活動)	309件	369件	△60
(音訳活動)	163件	192件	△29
(視覚障害者ガイド)	335件 335名	285件 285名	50 50
(肢体不自由者ガイド)	114件 183名	124件 194名	△10 △11
ボランティア活動保険 取扱い件数・加入者数	313件 2,677名	275件 2,436名	38 241
ボランティア行事用保険 取扱い件数・加入者数	92件 5,124名	93件 4,670名	△1 454
活動資材貸出 取扱い件数・点数	202件 852点	197件 1,272点	5 △420
合計件数	23,468件	23,269件	199

3) ボランティア登録

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
グループ登録	161団体 5,935名	156団体 6,181名	5 △246
個人登録	147名	154名	△7
見守りボランティア	2,589名	2,741名	△152
ボランティア登録数合計	161団体 8,671名	156団体 9,076名	5 △405

4) 活動状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
高齢者福祉	3,045件 13,971名	3,107件 13,369名	△62 602
障害者児福祉	1,797件 14,231名	1,748件 14,217名	49 14
児童福祉	895件 6,878名	1,067件 6,402名	△172 476
地域環境整備	352件 4,531名	385件 4,662名	△33 △131
その他	623件 4,452名	571件 5,065名	52 △613
個人活動	3,977件 3,977名	4,047件 4,047名	△70 △70
合 計	10,689件 48,040名	10,925件 47,762名	△236 278

5) ボランティアセンターポスター・パンフレットの配布

6) ボランティア活動拠点の整備によるボランティアグループ支援（あいつピア内）

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
ボランティア活動室	471件 7,980名	451件 8,241名	20 △261
印刷作業室、録音室、編集室	2,117件 8,161件	1,942件 7,784名	175 377
団体用貸出書庫	21団体 貸出数44	21団体 貸出数44	0 0
団体用貸出ロッカー	19団体 貸出数33	17団体 貸出数30	2 3
メールボックス	36団体	35団体	1

#### ④ボランティア養成講座の開催

各種講座を開催し、福祉ボランティアの人材育成やボランティアグループの支援を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
手話体験講習会(年4回実施)	年4回 受講者100名	年4回 受講者109名	0 △9
手話入門・基礎講習会	全45回 受講者33名 修了者24名	全45回 受講者35名 修了者27名	0 △2 △3
要約筆記入門講座	全6回 受講者6名 修了者6名	全6回 受講者8名 修了者5名	0 △2 1
点訳ボランティア養成講座 (昼の部)	全16回 受講者3名 修了者2名	全16回 受講者5名 修了者4名	0 △2 △2
点訳ボランティア養成講座 (夜の部)	全16回 受講者2名 修了者2名	全16回 受講者1名 修了者0名	0 1 2
音訳ボランティア養成講座	全10回 受講者14名 修了者12名	全10回 受講者9名 修了者9名	0 5 3
福祉レクリエーション ボランティアセミナー	全6回 受講者6名 修了者6名	全6回 受講者4名 修了者4名	0 2 2
視覚障害者カイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者5名 修了者5名	全2回 受講者3名 修了者3名	0 2 2
視覚障害者カイドヘルプ かるがも フォローアップ講座	年1回 受講者21名	年1回 受講者24名	0 △3
肢体不自由者ガイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者3名 修了者3名	全2回 受講者8名 修了者6名	0 △5 △3
肢体不自由者ガイドヘルプ 渋茶倶楽部 フォローアップ講座	年1回 受講者15名	年1回 受講者16名	0 △1
知的障害者サポート ボランティア講習会	全2回 受講者1名 修了者1名	全2回 受講者4名 修了者3名	0 △3 △2
ボランティアはじめの一步 セミナー	年1回 受講者16名	年1回 受講者21名	0 △5
ボランティアグループ 運営研修会	年1回 受講者51名	年1回 受講者59名	0 △8
地域で活躍!! レクリエーションリーダー 講座(年2回)	各全6回 受講者15名 修了者14名	各全6回 受講者10名 修了者10名	0 5 4
傾聴ボランティア研修会	全3回 受講者22名 修了者19名	全3回 受講者23名 修了者15名	0 △1 4
支え合い活動等支援講座 (年2回)	年2回 受講者43名 修了者43名	年1回全12回 受講者39名 修了者19名	1 4 2 4

脳の活性化・音読のススメ 愛知県社会福祉協議会と共催	年1回 参加者74名	年2回 参加者43名	△1 31
おもちゃ図書館講習会	2年に1度 開催のため 実施なし	年1回 受講者18名	△1 △18
合 計	23講座 受講者430名	24講座 受講者439名	△1 △9

⑤「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の作成、配布

福祉への理解促進とボランティア活動へのきっかけ作りを目的に、市内福祉施設の受入状況を取りまとめ、中学校区ごとに掲載した冊子を作成、配布した。

⑥とよはしボランティアネットワーク事業の推進

市民がさらに充実したボランティア活動に取り組めるよう、市内のボランティアの連携を推進するとよはしボランティアネットワークの事務局として積極的にサポートを行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
構成メンバー	126団体 所属4,919名 個人61名	125団体 所属4,859名 個人53名	1 60 8
連絡会の実施	年12回	年12回	0
連絡会メンバー	14団体・22名	13団体・22名	1・0
年次集会	年1回 参加者282名	年1回 参加者100名	0 182
交流会	年1回 29名	年1回 54名	0 △25
グループ運営研修会 (再掲)	年1回 51名	年1回 59名	0 △8
ガイドブック作成	掲載108団体	掲載113団体	△5
通信の作成・配布	月1回	月1回	0

⑦ボランティア活動への助成

ボランティアセンター登録または「とよはしボランティアネットワーク」に参加している団体を対象に、各団体の事業に必要な経費の一部を助成した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
助成件数	2件	3件	△1
助成額	60,000円	190,000円	△130,000

⑧ボランティアグループの活動支援

下記のボランティアグループの事務局として運営にあたりるとともに、利用者とボランティアとのコーディネート業務を行い、その活動を積極的に支援した。

1) 視覚障害者ガイドヘルプ「かるがも」（会員…48名）

「視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会」の修了者を中心にボランティアグループを結成し、視覚障害者ガイドヘルプサービスを実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
通 院	2 件	5 件	△ 3
	2 名	5 名	△ 3
研修会等行事参加	9 件	6 件	3
	9 名	6 名	3
散 歩	58件	55件	3
	58名	55名	3
Q O L の 向 上	261件	217件	44
	261名	217名	44
その他	5 件	2 件	3
	5 名	2 名	3
合 計	335件	285件	50
	335名	285名	50

※その他…福祉実践教室の講師として協力（17件、53名）

2) 肢体不自由者ガイドヘルプ「渋茶倶楽部」（会員…32名）

肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会の修了者を中心としたグループにより、肢体不自由者の外出や社会参加を支援した。

○ガイドヘルプの実施

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
研修会等行事参加	1 件	2 件	△ 1
	2 名	6 名	△ 4
買 物	14件	16件	△ 2
	15名	17名	△ 2
散 歩	85件	87件	△ 2
	87名	87名	0
Q O L の 向 上	4 件	10件	△ 6
	8 名	13名	△ 5
施設内行事参加	4 件	3 件	1
	15名	16名	△ 1
その他	2 件	2 件	0
	2 名	2 名	0
合 計	110件	120件	△10
	129名	141名	△12

○交流事業の実施

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
実施回数	4 回	4 回	0
利用者の参加	45名	37名	8
ボランティア参加	54	53名	1

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（11件、35名）

3) 点工房（会員…41名）

「点字広報とよはし」や「点字市議会だより」の制作を中心に、点訳活動を通して視覚障害者に対する情報保障活動を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
広報とよはし	毎月 1 回 66部	4～7月/月 2 回 8～3月/月 1 回 66部	△ 4 0
市議会だより	年 5 回 65部	年 5 回 65部	0 0
玉手箱	毎月103項 希望者回覧	毎月103項 希望者回覧	0
とよひかり	48週22項	49週22項	△ 1 ・ 0
個人依頼等	232 件	287 件	△55
合 計	309 件	369 件	△60

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（12件、22名）

4) 音訳グループ ぴっち（会員…50名）

「声の広報とよはし」や「声のとよはし市議会だより」の制作、福祉団体や個人からの依頼に対する音訳活動を通して、視覚障害者への情報保障活動を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
広報とよはし	毎月 1 回 66部	4～7月/月 2 回 8～3月/月 1 回 66部	△ 4 0
市議会だより	年 5 回	年 5 回	0
ホーム通信	毎月90分 2 巻	毎月90分 2 巻	0 0
玉手箱	毎月60分 2 巻	毎月60分 2 巻	0 0
障害者団体機関紙	27 件	27 件	0
個人依頼等	95 件	120 件	△25
合 計	163 件	192 件	△29

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（5件、15名）

5) 豊橋さなえ会（会員…20名）

ホームヘルパー派遣世帯へ、食事サービスを中心とする援助活動を行った。

- ・ 老人誕生給食「寿弁当」の配布（延べ246食）  
毎月第1火曜日、その月に誕生日を迎える高齢者等に弁当をプレゼントした。
- ・ 料理講習会の実施協力
- ・ おせち料理の配布（242食） [歳末たすけあい配分金事業]
- ・ ふれあい訪問（ホームヘルパー派遣世帯の慰問）
- ・ 各種福祉関連行事への参加、協力

6)おもちゃ図書館（会員…16名）

障害のある幼児童を含む子どもたちの健やかな成長や発達を促すため、おもちゃの貸出や保護者・ボランティア等の交流活動を実施した。

○なかよしライブラリー

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
年間開催数	第1、3土曜日 年間23回	第1、3土曜日 年間23回	0
利用者 (幼児童) (保護者)	469名 (266名) (203名)	384名 (228名) (156名)	85 38 47
ボランティア	74名	89名	△15

○東ライブラリー

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
年間開催数	第2土曜日 年間12回	第2土曜日 年間12回	0
利用者 (幼児童) (保護者)	125名 (73名) (52名)	151名 (83名) (68名)	△ 26 △ 10 △ 16
ボランティア	64名	67名	△ 3

○特別開館

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
年間開催数	年間35回	年間35回	0
利用者	440名	266名	174
ボランティア	57名	83名	△26

7)レクリエーションリーダー連絡会（会員…95名）

「地域で活躍!!レクリエーションリーダー講座」修了者で結成し、体操やレクリエーション活動などを通して、高齢者の介護予防事業に取り組んだ。

- ・連絡会の実施（毎月1回第1木曜日）
- ・介護予防サロン運営協力（市内40ヶ所）
- ・スクリーニング実施協力

受付、運動機能測定、「笑って元気！」の内容説明と参加者受付を行った。

- ・「笑って元気！」実施協力（市内1ヶ所）
- ・介護予防を目的とした教室で、体操やレクリエーションの実施運営に協力した。

⑨福祉施設ボランティア受入担当者連絡会

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
参加者施設数	年1回・15施設	年1回・18施設	0・△3

⑩大学、専門学校との連携に関わる連絡会

学生のボランティア参加促進に関わる連携について、学校担当者と協議した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
参加校	年 1 回 2 大学、2 専門学校	年 1 回 3 大学、2 専門学校	0 △ 1

⑪第26回東三河ボランティア集会（共催事業・30年度は田原市が幹事）

田原市を会場に開催された東三河ボランティア集会実行委員会に参加し、企画および当日の運営に参加した。

- 1) 期 日 平成31年 2 月 3 日(日) 午前10時～午後 3 時30分
- 2) 会 場 田原文化会館
- 3) 参加者 500名（豊橋市からは70名）

(12)福祉教育の推進

次代を担う児童・青少年に対して、ボランティア体験学習を中心とする福祉教育を関係機関やボランティアの協力を得て実施するとともに、福祉のまちづくり実現のために、各種福祉情報の提供や広報啓発活動並びに助成事業を行った。

①社会福祉協力校等の委嘱、活動費の助成（10校）

豊橋市社会福祉協力校（6校）

- 1) 小学校（3校） … 杉山小学校、高師小学校、幸小学校
- 2) 中学校（3校） … 前芝中学校、豊城中学校、青陵中学校

②豊橋市福祉教育研究校（4校）

- 1) 小学校（2校） … つつじが丘小学校、天伯小学校
- 2) 中学校（2校） … 南稜中学校、南部中学校

③社会福祉協力校（研究校）連絡会の開催

社会福祉協力校（研究校）と福祉教育に関する意見交換を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
実施状況	年 2 回	年 2 回	0

④児童生徒の福祉実践教室等の教育活動への企画協力（講師派遣）

社会福祉協力校（研究校）を中心に、開催を希望する学校において、手話や点字視覚障害者ガイドヘルプ、車いす等の使用方法の体験学習や障害についての理解を深めるための講演会、施設体験学習を実施すると共に、認知症を主とした高齢者理解のプログラムを提供した。



1) 福祉実践教室等の共催

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
福祉実践教室	6 校	5 校	1
認知症サポーター講座	8 校	5 校	3

2) 福祉学習への協力

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
相談件数(学校等)	58件	67件	△ 9
対象児童、生徒人員	7, 242名	7, 070名	172
講師人数	291名	375名	△84
受入協力施設	1, 421施設	1, 311施設	110

⑤青少年等ボランティア福祉体験学習事業

社会福祉協力校、終了校の中・高校生が社会福祉施設活動や福祉行事に参加するボランティア体験学習を実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
高校生ワークキャンプ 事前研修 実習	3 校 7 名	2 校 2 名	1 5
中学生体験学習 事前研修 実習	52名 12校・67名	79名 14校・89名	△27 △ 2 ・ △22
いきいきフェスタ 事前研修 実習	166名 20校・196名	227名 22校・260名	△61 △ 2 ・ △64

⑥小学生のためのボランティア体験学習事業

小学生の福祉の心の育成を目的に、地域で関わることができるボランティア体験プログラム（介護予防サロンでのボランティア体験）を実施した。

1) 対 象

介護予防サロンを実施している校区の小学校に通う児童（原則4～6年生）

2) 受入期間

夏休み期間中（8月）のサロン開催日（2日間）より選択（複数日選択可）

3) 実施状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
受入サロン数	36ヶ所	32ヶ所	4
延べ参加者数	161名	150名	11

⑦福祉活動等助成事業

社会福祉協力校（研究校）事業の委嘱を終了した学校をフォローするため、独自に取り組んだ福祉教育活動に対して助成を行った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
助成実績	15校 284,878円	11校 214,547円	4 70,331

⑧福祉教育啓発ポスター「きつず・ぼらんていあ」の配布

福祉についての理解を深めるための啓発ポスターを作成し、市内の小中高等学校に配布した。（年2回、90校、1,248クラス）

⑨福祉学習用の参考資料の作成、配布

- 1)福祉実践教室テキスト「福祉教室ガイド」の作成・配布
- 2)福祉・ボランティアQ&Aガイドの配布
- 3)福祉学習テキスト「ほっと！すてっぷ」の配布
- 4)福祉施設エリアガイドの配布

⑩図書・ビデオライブラリーの設置

学校、市民に対する福祉情報提供サービスとして、福祉やボランティア活動についての学習用図書並びにビデオを無料で貸し出すライブラリーを開設した。

- ・図書貸出…87件、192点
- ・DVD貸出…1件、1点

⑪社会福祉活動・ボランティア活動者の会長表彰

日頃から社会福祉活動・ボランティア活動に積極的に参加し、他の模範となるような生徒に対し、表彰盾を贈呈した。

- 1)表彰対象 豊橋市内の高等学校生徒（市内10校）
- 2)受賞者 7名

### (13) 福祉人材バンク事業の推進

福祉サービス事業従事者確保のため、福祉人材の就労あっ旋・紹介を行う福祉人材無料職業紹介事業(厚生労働大臣認可…平成11年2月1日)を実施した。また、在宅福祉サービスや社会福祉施設、ボランティア活動等への理解を深めるために、広報啓発活動や各種講座を開催した。

#### ①福祉の仕事に関する相談の受付件数

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
新規求職	70	58	12
新規求人	652	1,194	△542
求人求職相談件数	1,571	1,743	△172
合 計	2,293	2,995	△702

#### ②ネット紹介システムの実施(平成16年3月23日開始、平成18年12月18日リニューアル) 中央福祉人材センター、愛知県福祉人材センターと連携し、インターネットによる職業紹介「福祉のお仕事 ネット紹介システム」を運用した。

[ホームページアドレス <http://www.fukushi-work.jp/>]

#### ③講演会、研修会の実施

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
福祉人材バンク講演会	年1回 9名	年1回 22名	△13
施設職員のための 福祉レクリエーション 入門講座	全6回 受講12名 修了11名	全6回 受講4名 修了4名	0 8 7

#### ④福祉の就職総合フェアの実施(実績は参加者数)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
東三河会場(本会主催)	110名	96名	14

※その他、愛知県福祉人材センター主催のフェア2回に職員を派遣

#### ⑤キャリア支援専門員の配置

関係機関との情報交換等により詳細な求人・求職状況を把握し、無料職業紹介所やハローワークの求職者の希望に沿ったマッチングを行うキャリア支援専門員を配置し、福祉人材の確保及び定着化に努めた。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
ハローワーク巡回相談 (豊橋、豊川、新城)	各月1回	各月1回	0
福祉人材センター・バンク 相談員定例会	毎月1回	毎月1回	0

⑥福祉人材確保のための資料等の作成、配布

- 1) 社会福祉施設紹介冊子「社会福祉施設のあらし」の作成
- 2) 福祉の仕事に関する総合情報冊子「福祉ワークとよはし」の作成
- 3) 人材バンク関連資料の配布、広報、啓発活動の実施

(14)とよはしファミリー・サポート・センターの運営

会員相互の育児援助による仕事と育児の両立を目的に次の事業を実施した。

①アドバイザー並びにサブリーダーの配置・会員数の状況

- 1)主任アドバイザー1名、アドバイザー1名、サブリーダー 市内9ブロック 13名
- 2)会員数の状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
援助会員数	333	337	△4
依頼会員数	1,431	1,347	84
両方会員数	173	178	△5
合 計	1,937	1,862	75

②活動実績（子ども1人を1件と数えた件数）

活動内容	平成30年度	平成29年度	比 較
1. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	581	1,752	△1,171
2. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	1,191	1,443	△252
3. 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	68	66	2
4. 学校の放課後の預かり	6	61	△55
5. 児童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	775	997	△222
6. 児童クラブからの帰宅後の預かり	48	13	35
7. 子どもの病気時の援助	22	31	△9
8. 子どもの習い事等の場合の援助	1,975	1,920	55
9. 保育所・学校等休み時の援助	168	139	29
10. 保育所等施設入所前の援助	4	3	1
11. 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	7	1	6
12. 保護者等の求職活動中の援助	2	1	1
13. 保護者等の冠婚葬祭による外出 他の子どもの学校行事の場合の援助	29	38	△9
14. 保護者等の外出の場合の援助	183	306	△123
15. 保護者等の病気、その他急用の場合の援助	37	14	23
16. 学校の登下校時の援助	241	159	82
17. 病院の送迎及び同行	39	20	19
18. 講習会の託児	102	100	2
小 計	5,478	7,064	△1,586
19. 緊急時の予約受付	29	34	△5
合 計	5,507	7,098	△1,591

### ③会員講習会等の実施

会員が安心して援助活動を行うことができるように講習会を開催し、運営上の重要事項や託児を行う上で必要な知識の周知を図った。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
会員講習会	年 4 回 178名	年 4 回 204名	0 回 △26名
フォローアップ 講習会	年 4 回 会員57名	年 4 回 会員73名	0 回 △16名
スキルアップ講座 (援助・両方会員)	年 1 回 会員12名	年 1 回 会員23名	0 回 △11名
会員交流会	年 1 回 会員23名 子ども13名	年 1 回 会員28名 子ども30名	0 回 △ 5 名 △17名
ミニ交流会	年 1 回 会員11名 子ども7名	年 1 回 会員10名 子ども 6 名	0 回 1 名 1 名
連絡調整会議 (サブリーダー)	年 2 回 22名	年 2 回 21名	0 回 1 名
座談会	年 1 回 5名	—	1 回 5 名

### ④広報誌等の発行

- 1) ファミリー・サポート・センター通信「子育てサポート」の作成、配布
- 2) 「センターだより」の発行（年3回、全会員に送付）
- 3) LINE@によるファミリー・サポート・センターの情報提供

### (15)豊橋市つどいの広場の運営

豊橋市から委託を受けて、主に乳幼児（0歳から3歳）とその保護者が気軽に集うことができる機会により、「密室育児」による孤立感、閉塞感を解消と子育て・悩み相談や育児に関する情報提供など、子育て支援のための事業を実施した。

①アドバイザー配置状況      アドバイザー1名、アルバイト9名

#### ②開所場所・日時

- 1) 総合福祉センターあいとピア      /毎週月・木・金曜日      午前10時～午後3時
- 2) 牟呂地域福祉センター              /毎週火・水・木曜日      午前10時～午後3時
- 3) アイプラザ豊橋                      /毎週火・水・木曜日      午前10時～午後3時

③利用状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あいトピア	開所 142日 大人3,655名 子ども4,299名 相談件数200件	開所 144日 大人3,856名 子ども4,641名 相談件数115件	開所 △2日 大人△201名 子ども△342名 相談件数85件
牟呂地域福祉 センター	開所 150日 大人2,503名 子ども3,130名 相談件数126件	開所 150日 大人3,198名 子ども3,830名 相談件数108件	開所 0日 大人△695名 子ども△700名 相談件数18件
アイプラザ豊橋	開所 139日 大人3,586名 子ども3,967名 相談件数242件	開所 144日 大人3,760名 子ども4,003名 相談件数226件	開所 △5日 大人△174名 子ども△36名 相談件数16件

④専門相談、ミニ講座等の実施

1) 歯科衛生士、保健師、保育士いずれかによる専門相談(毎月1回)

2) 小児科医による子育て講演会の実施

「子どもの病気」をテーマに講演会の実施(各会場・年1回)

3) 子育てミニ講座の実施

保育士、音楽療法士、管理栄養士等による楽しい遊びや学習を行う子育てミニ講座を、スタッフ、親子の交流やふれあいの場として実施した。(各会場・年12回)

⑤LINE@によるつどいの広場の情報提供(3会場)

(16)在宅福祉サービスの提供

①介護保険事業の実施

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
居宅介護支援事業	3事業所 延べ14,226件	3事業所 延べ14,697件	△471件
訪問介護事業	3事業所 延べ36,934回 34,055.5時間	3事業所 延べ42,909回 38,880時間	△5,975回 △4,824.5時間
総合事業 訪問型サービス	3事業所 延べ16,565回 延べ16,569.5時間	3事業所 延べ18,526回 延べ18,562.5時間	△1,961回 △1,993時間
訪問入浴	1事業所 延べ210世帯 延べ1,051回	1事業所 延べ175世帯 延べ854回	35世帯 197回
通所介護	1事業所 延べ368名 延べ3,826回	1事業所 延べ373名 延べ3,708回	△5名 118回
総合事業 通所型サービス	1事業所 延べ223名 延べ1,207回	1事業所 延べ248名 延べ1,258回	△25名 △51回

②障害福祉サービスの提供

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
障害者相談支援	3事業所 利用支援442件 継続支援1,687件	3事業所 利用支援349件 継続支援1,759件	93件 △72件
障害者 ホームヘルパー	1事業所 延べ1,077世帯 延べ11,270回 延べ12,061.5時間	1事業所 延べ1,055世帯 延べ10,882回 延べ12,564時間	22世帯 388回 △502.5時間
障害者 ガイドヘルパー	1事業所 延べ83世帯 延べ306回 延べ514時間	1事業所 延べ70世帯 延べ315回 延べ506時間	13世帯 △9回 8時間
障害者 訪問入浴	1事業所 延べ11世帯 延べ74回	1事業所 延べ21世帯 延べ140回	△10世帯 △66回

③避難行動要支援者登録台帳作成業務（豊橋市より受託）

日頃の見守りと発災時の対応のため、災害時に支援が必要な方の登録を支援した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
登録台帳作成件数	35	36	△1



## (17) 災害時要支援者支援体制の構築

### ① 災害活動支援推進計画に基づく事業の推進

地震など大規模災害に対応するための「災害活動支援推進計画」を第5版に基づき災害ボランティアセンターを共同設置する豊橋市とも連携し、人材確保や体制整備に努めた。

#### 1) 災害ボランティアコーディネーター連絡会

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
会員の状況	A会員 215名	A会員 206名	9
	B会員 116名	B会員 114名	2
	合 計 331名	合 計 320名	11
連絡会の開催	年 1 回 参加者35名	年 1 回 参加者41名	0 △6

#### 2) 災害ボランティアコーディネーター養成講座等人材の育成

災害ボランティアセンターの主たる運営者となる災害ボランティアコーディネーターを確保する事業を実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
養成講座	全 2 回	全 2 回	0
	受講者23名	受講者19名	4
	連絡会参加18名	連絡会参加15名	3
レベルアップ講座	年 2 回 延べ43名	年 2 回 延べ32名	0 11
豊橋市総合防災訓練	年 1 回 参加者19名	年 1 回 参加者20名	0 △1

※養成講座は台風のため1回中止。

### ② 愛知県社会福祉協議会・市町村社協災害対応支援部会への参加、協力

災害時活動における県内市町村社協の連携推進を目的として愛知県社会福祉協議会が設置する部会に、東三河ブロック幹事として協力した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
災害対応支援部会	年 2 回	年 2 回	0
災害対応支援会議	年 1 回	年 1 回	0

### ③ 東三河ブロック社会福祉協議会・災害担当者連絡会の開催

災害時の連携体制構築のため、東三河ブロックの社会福祉協議会職員が参集し、情報交換によりそれぞれの課題を共有すると共に、今後のブロック内連携のあり方について協議した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
災害担当者連絡会	年 1 回	年 1 回	0
	5市2町1村	5市2町1村	0

### ④ 事業継続計画（BCP）に基づく備蓄

大規模災害時の事業継続計画に基づき、発災後の事業継続のため、職員の活動に必要な5日分の食糧並びに物品の備蓄を行った。

## 5. 一般事業

### (1) 児童・母子福祉事業

- ①あかいはね子どもの遊び場の設置（14ヵ所）
- ②母子・父子世帯等児童新入・進学祝品の贈呈（計153名）
  - 1) 小学校入学児童：母子世帯… 80名、父子世帯… 5名
  - 2) 中学校入学児童：母子世帯… 64名、父子世帯… 4名
- ③母子福祉会事業への助成（歳末たすけあい配分金）
  - ・第42回母と子のクリスマス会 平成30年12月2日（日） 於：岩屋キャノンボウル
- ④豊橋保育協会への助成
- ⑤豊橋市幼稚園協会への助成
- ⑥民間保育所遊具等整備資金の助成（49施設）
- ⑦児童福祉週間関係行事への協力
- ⑧優良子ども会への記念品贈呈（向山東町子ども会）

### (2) 福祉教育振興基金助成事業

児童養護施設等や里親の元で生活する児童が高等学校・大学等に進学するための経費の一部を助成し、児童が進学する機会を増やすとともに、児童の自立に向けての環境づくりを支援した。

（平成14年度故眞木きく氏からの遺贈及び平成29年度豊橋市からの寄付金に基づく事業）

#### ①助成対象

- ・豊橋若草育成園、豊橋ゆたか学園、豊橋平安寮、里親
- ・高等学校、大学等への進学に伴う修学資金、就学支度金、就職支度金

#### ②助成金額単価

進学先	助成金額	
	修学資金	修学支援金、就職支援金
公立高校	月10,000円	100,000円
私立高校	月15,000円	100,000円
特別支援学校	月5,000円	100,000円
国公立大学	月10,000円	400,000円以内
私立大学		600,000円以内
就職	—	50,000円

### ③助成実績

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
修学資金 (高等学校等)	26件・2,430,000円 公立 15件 私立 0件 特別支援学校 11件	26件・2,275,000円 公立 14件 私立 1件 特別支援学校 11件	0件・155,000円 1件 △1件 0件
修学資金 (大学等)	実績なし	実績なし	
就学支援金 (高等学校等)	10件・1,000,000円 公立 5件 私立 0件 特別支援学校 5件	6件・600,000円 公立 4件 私立 0件 特別支援学校 2件	4件・400,000円 1件 0件 3件
就学支援金 (大学等)	実績なし	実績なし	
就職支度金	7件・350,000円	3件・150,000円	4件・200,000円
合 計	43件・3,780,000円	35件・3,025,000円	8件・755,000円

### (3)高齢者福祉事業

#### ①ひとり暮らし高齢者「ふれあい料理講習会」

ひとり暮らしの高齢者の食生活改善や仲間づくり、ボランティアとの交流

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全10回 参加者20名	全10回 参加者19名	0 1
つつじが丘地域 福祉センター	全10回 参加者14名	全10回 参加者14名	0 0
大清水地域福祉 センター	全10回 参加者20名	全10回 参加者19名	0 1

#### ②「クッキングパパ」

ひとり暮らし高齢者「ふれあい料理講習会」の修了者の男性を中心に結成されたグループの活動を支援した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全10回 参加者15名	全10回 参加者16名	0 △1

#### ③敬老祝品の贈呈

- 1) きんつば詰め合せ (88歳及び99歳以上) … 1,782名
- 2) ガーゼケット (99歳) … 109名
- 3) バスタオルセット (100歳以上) … 213名

④豊橋市高齢者介護者表彰

7年以上の長期にわたり、在宅でねたきり高齢者等を介護されている方に対してその苦勞を勞うとともに、感謝状及び記念品を贈呈した。（被表彰者…5名）

表彰伝達式…平成30年9月19日（水）

⑤ダイヤモンド婚・金婚記念品の贈呈

ダイヤモンド婚（結婚60周年）と金婚（結婚50周年）を迎えたご夫婦に対し、豊橋市高齢者福祉大会において記念品の花束を贈呈した。

（ダイヤモンド婚…57組、金婚…85組）

⑥老人クラブ活動の育成

- 1)活動費の助成
- 2)高齢者囲碁・将棋大会への協力
- 3)高齢者趣味の演芸大会への協力

⑦要介護認定訪問調査事業の受託実施

訪問調査業務を豊橋市及び他市区町村より受託し、申請世帯の訪問調査を実施した。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
調査依頼件数	7,122件	9,522件	△2,400
調査実施件数	7,153件	9,451件	△2,298

(4)障害者（児）福祉事業

①障害者団体活動への援助、協力

- 1)豊橋市手をつなぐ育成会
  - ・事業費の助成
  - ・中学卒業祝品の贈呈（30年度実績…2名）
  - ・クリスマス会開催費の助成（歳末たすけあい配分金）
- 2)豊橋市肢体不自由児（者）父母の会
  - ・事業費の助成
  - ・クリスマス会開催費の助成（歳末たすけあい配分金）
- 3)豊橋精神障害者地域家族会への助成
- 4)豊橋身体障害者協会への助成
- 5)豊橋身体障害者（児）福祉団体連合会への助成
- 6)豊橋市聴覚障害者協会への助成
- 7)愛友会への助成

②身体障害者リフトカーの貸出

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
貸出件数	34	42	△8

③「障害児(者)とボランティアのつどい」の開催(年1回)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
参加者数 (障害児者、家族) (ボランティア)	175 (89) (86)	184 (99) (85)	△ 9 (△10) (1)

④「2019年 豊橋市障害者はたちのつどい」(成人式)の共催(年1回)

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
新成人参加者	20	29	△ 9

※その他、家族、付き添い、関係者等が約100名参加

※該当する新成人66名に記念品を贈呈

⑤豊橋市障害者介護者表彰

7年以上の長期にわたり、在宅で重度の障害者を介護されていた方に対してその労をねぎらい、感謝状及び記念品を贈呈した。(被表彰者…4名)

表彰伝達式…平成30年12月18日(火) 於：総合福祉センターあいトピア

⑥「第53回伸びゆく子どもたちの作品展」の助成(豊橋市特別支援教育研究協議会)

⑦在宅障害者「なかよし料理講習会」

在宅障害者の仲間づくり、ボランティアとの交流、社会参加の促進

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あいトピア	全10回 11名	全10回 11名	0 0

⑧とよはし障害者青年学級

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアとの交流を深める。

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
会員数 (障害者) (ボランティア)	118 (86) (32)	122 (98) (24)	△ 4 △12 8
実施状況	年 5 回 延べ464名	年 6 回 延べ528名	△ 1 △64

(5)校区社会福祉協議会の育成指導

住民主体による地域福祉の増進のために、市内の10小学校区に校区社会福祉協議会を設置し、地域の特性、ニーズに応じた地域福祉活動を展開した。

松葉校区社会福祉協議会、新川校区社会福祉協議会、大村校区社会福祉協議会  
下地校区社会福祉協議会、高師校区社会福祉協議会、八町校区社会福祉協議会  
吉田方校区社会福祉協議会、旭校区社会福祉協議会、幸校区社会福祉協議会  
芦原校区社会福祉協議会

## (6)施設の管理及び運営

地域における福祉活動の拠点施設を管理、運営することにより、地域福祉増進のための各種活動を展開するとともに、高齢者等に必要な福祉情報やサービスを提供した。

### ①利用の状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
総合福祉センター あイトピア (指定管理)	開設 308日 延べ利用回数 6,046回 延べ利用者 76,993名	開設 308日 延べ利用回数 5,866回 延べ利用者 82,736名	0日 180回 △5,743名
八町地域福祉 センター (指定管理)	開設 308日 延べ利用回数 2,061回 延べ利用者 27,614名	開設 308日 延べ利用回数 2,228回 延べ利用者 30,944名	0日 △167回 △3,330名
大清水地域福祉 センター (指定管理)	開設 308日 延べ利用回数 3,276回 延べ利用者 60,304名	開設 308日 延べ利用回数 3,306回 延べ利用者 64,569名	0日 △30回 △4,265名
牟呂地域福祉 センター (指定管理)	開設 308日 延べ利用回数 3,040回 延べ利用者 49,826名	開設 308日 延べ利用回数 2,993回 延べ利用者 55,806名	0日 47回 △5,980名
つつじが丘地域 福祉センター	開設 308日 延べ利用回数 2,797回 延べ利用者 40,199名	開設 308日 延べ利用回数 2,742回 延べ利用者 45,633名	0日 55回 △5,434名
東部老人会館	開設 293日 延べ利用者 11,106名	開設 294日 延べ利用者 12,220名	△1日 △1,114名

### ②高齢者健康相談の実施

高齢者の健康保持のため、医師が無料で健康相談を実施した。

八町、大清水、牟呂、つつじが丘各地域福祉センター／各センター月1回

### ③『あイトピア見学と福祉のお話』の開催

福祉センターの指定管理者として、市民に対し、総合福祉センターあイトピアをより知ってもらうことを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
平成30年7月3日(火) 午前9時00分～午前10時00分	総合福祉センターあイトピア	33名

## (7)啓発及び広報活動

広報紙やポスター、パンフレット、インターネット、ソーシャルメディア等を活用して、本会事業の啓発に努めた。

### ①「とよはし社協だより」（本会広報紙、A4版8ページ）

年3回（6月1日、8月1日、3月1日）発行、全世帯配布、発行部数 120,000部

### ②「社協のあらまし（事業概要）」…2色刷、28ページ

### ③ホームページの運営

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
年間アクセス件数	70,408	91,416	△21,008
月平均	5,867	7,618	△1,751
累 計	499,199	428,791	70,408

#### 1) 豊橋市社会福祉協議会ホームページ

本会事業紹介や情報公開を目的としたホームページを運用した。

[ホームページアドレス <http://toyohashi-shakyo.or.jp/wordpress/shakyo/>]

#### 2) ホームページ「ボランティアの扉」

ボランティア団体の活動紹介やボランティア活動に関する情報の提供を目的としたホームページを運用した。

[ホームページアドレス <http://toyohashi-shakyo.or.jp/wordpress/tobira/>]

#### 3) LINEによる情報提供

ソーシャルメディア LINE の友だち登録を進め、市民への情報発信を行った。

- ・ ボランティアセンター登録 953件
- ・ ファミリーサポートセンター登録 177件
- ・ つどいの広場登録 1,077件

### ④いきいきフェスタ 2018

市民の社会福祉への理解を深めることを目的に「命の尊さ・共に生きる」をテーマとし「市民福祉の日（8月22日）」の行事として実施した。

- 1) 期 日 平成30年8月19日(日)
- 2) 会 場 ライフポートとよはし
- 3) 参加者 約 9,000名
- 4) 記念講演 講 師 池田 清彦 氏 (生物学者／早稲田大学名誉教授)  
テーマ 「がんばらない生き方」
- 5) 映画上映会 「人生フルーツ」

### ⑤豊橋市社会福祉大会 (いきいきフェスタ2018の行事として豊橋市と共催)

社会福祉の第一線で活躍する関係者が一堂に会し、社会福祉事業功労者を顕彰した。

- 1) 豊橋市社会福祉活動顕彰 (大章… 1, 銀有功章… 3, 銅有功章… 8, 実行章… 7)
- 2) 豊橋市社会福祉協議会会長表彰 (10名)
- 3) 豊橋市長感謝 (4名)
- 4) 豊橋市社会福祉協議会会長感謝 (167名)
- 5) 中央共同募金会会長感謝 (1団体、1個人)
- 6) 「福祉についての書道・ポスター作品コンクール」入賞者表彰 (76名)

### ⑥「福祉についての書道・ポスター作品コンクール」の実施 (応募総数…407点)

福祉への理解、関心を高めるため、市内の小・中学校の児童・生徒の作品を募集し、優秀作品については、展示会を行った。

1) 展示会（第1回）平成30年8月19日（日）

於：ライフポートとよはし（いきいきフェスタ2018）

2) 展示会（第2回）平成30年8月21日（火）～8月31日（金）

於：あイトピア

## (8) 共同募金運動への協力

### ① 共同募金運動（10月1日～12月31日）

「国民たすけあい」の精神を基調とし、国民各層の社会福祉に対する理解と関心を培うとともに、民間社会福祉事業の発展に寄与するために、多くの個人、団体、法人等の協力により、次のとおり成果を収めた。

1) 愛知県共同募金会豊橋市支会運営委員会（年2回、運営委員26名、監事2名）

2) 実績

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
地域募金	11,620,501円	12,120,799円	△500,298円
法人・事業所募金	6,241,300円	6,494,500円	△253,200円
街頭募金	1,848,311円	1,332,074円	516,237円
学校募金	1,389,022円	1,400,314円	△11,292円
職域募金	1,109,934円	1,383,695円	△273,761円
篤志募金	1,027,777円	910,420円	117,357円
県共募預け金	288,425円	206,219円	82,206円
合 計	23,525,270円	23,848,021円	△322,751円

### ② 歳末たすけあい運動（12月1日～12月31日）

1) 実績

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
市民総世帯募金	13,030,673円	13,168,416円	△137,743円
街頭募金	549,631円	609,393円	△59,762円
職域募金	271,696円	286,060円	△14,364円
篤志募金	1,175,512円	1,485,286円	△309,774円
県共募預け金	0円	3,125円	△3,125円
小 計	15,027,512円	15,552,280円	△524,768円
災害等予備金	1,252,651円	1,316,278円	△63,627円
合 計	16,280,163円	16,868,558円	△588,395円



## 2) 配分状況

歳末たすけあい義援金配分委員会において配分についての協議を行い、市内の要援護世帯等に対し、次のとおり配分を行った。

- ・歳末たすけあい義援金配分委員会(委員15名・年2回)
- ・配分実績

区	分	人	員	1人当たり額	配分額
1 次 配 分	要援護世帯(単身世帯)	147人		4,000円	588,000円
	要援護世帯(複数世帯)	695人		3,000円	2,085,000円
	交通遺児世帯	4人		10,000円	40,000円
	通所施設(人員6~49人)			66施設	2,960,695円
	通所施設(人員50人以上)			5施設	500,000円
	ひとり暮らし老人おせわ料理(豊橋さなえ会)	261世帯		社協ヘルパー派遣世帯	320,000円
	東三更生保護会			更生保護施設	60,000円
	父母の会クリスマス会			豊橋市肢体不自由児(者)父母の会	40,000円
	育成会クリスマス会			豊橋市手をつなぐ育成会	40,000円
	母子福祉会クリスマス会			豊橋市母子福祉会	40,000円
	障害者はたちのつどい			障害者成人式	300,000円
小計					6,973,695円
2 次 配 分	重度心身障害児	611人		8,000円	4,888,000円
	重度心身障害者	105人		8,000円	840,000円
	児童福祉施設退所予定者	14人		60,000円	840,000円
	三宝厚生館退所予定世帯	9人		10,000円	90,000円
	小計				
災害見舞金		被災世帯(13世帯)			540,000円
総計					14,171,695円

※運動推進費 … 778,000円、災害等予備金 … 1,330,468円

### ③災害見舞金の支給(昭和59年~)

火災、風水害等の災害による被災世帯に対して、見舞金を支給した。

区	分	平成30年度	平成29年度	比較
火災	全焼	5件 300,000円	4件 240,000円	1件 60,000円
	半焼	3件 90,000円	1件 30,000円	2件 60,000円
風水害	全壊	0件 0円	2件 120,000円	△2件 △120,000円
	半壊	5件 150,000円	6件 180,000円	△1件 △30,000円
死亡	生計維持者	0件 0円	1件 100,000円	△1件 △100,000円
	上記以外	0件 0円	6件 360,000円	△6件 △360,000円
合計		13件 540,000円	20件 1,030,000円	△7件 △490,000円

④第70回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール」の実施（応募総数…2,184点）

児童生徒の社会福祉に対する理解をより深め、「たすけあい」の心を育成するために実施し、優秀作品については、展示会を行った。

年2回／アピタ向山、総合福祉センターあいトピア

(9) 諸団体への助成

地域福祉の増進のために、諸団体の活動費並びに諸行事に対し助成を行った。

分 類	団 体 名
児 童 福 祉 事 業	豊 橋 保 育 協 会
	豊 橋 市 幼 稚 園 協 会
	民 間 保 育 所
高 齢 者 福 祉 事 業	豊 橋 市 老 人 ク ラ ブ 連 合 会
障 害 者 福 祉 事 業	豊 橋 市 特 別 支 援 教 育 研 究 協 議 会
	豊 橋 市 手 を つ な ぐ 育 成 会
	豊 橋 市 肢 体 不 自 由 児 ( 者 ) 父 母 の 会
	豊 橋 精 神 障 害 者 地 域 家 族 会
	豊 橋 身 体 障 害 者 協 会
	豊 橋 身 体 障 害 者 ( 児 ) 福 祉 団 体 連 合 会
	豊 橋 市 聴 覚 障 害 者 協 会
	愛 友 会
地 域 福 祉 活 動	豊 橋 市 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会
	モ デ ル 民 協
	校 区 社 会 福 祉 協 議 会
	豊 橋 市 自 治 連 合 会
	豊 橋 人 権 擁 護 委 員 協 議 会 豊 橋 地 区 委 員 会
福 祉 教 育	社 会 福 祉 協 力 校 ( 研 究 校 )
ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ	豊 橋 さ な え 会
	ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ
遺 族 会	豊 橋 市 遺 族 連 合 会
更 生 保 護 事 業	豊 橋 保 護 区 保 護 司 会
	豊 橋 市 更 生 保 護 女 性 会

(10) 本会社会福祉事業等への寄付、寄贈

① 社会福祉協議会寄付金 30年度寄付金総額 2,287,518 円

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較
一 般 寄 付	0件 0円	2件 73,423円	△2件 △73,423円
つ り 銭 募 金	25件 203,849円	23件 205,562円	2件 △1,713円
ボランティア基金	18件 929,450円	21件 729,280円	△3件 200,170円
福祉教育振興基金	10件 659,719円	14件 6,150,178円	△4件 △5,490,459円
物 品 寄 付	2件 494,500円	1件 35,500円	1件 459,000円

② 物品寄付

- 1) 食品・調味料等 … 10箱分 (株式会社 豊橋トーエー)

(11) 会費制度

区分	種 別	口 数	単 価	収 納 額
特 別	市 議 会 議 員	36 口	1,200 円	43,200 円
	商工会議所役員議員	261 口	1,200 円	313,200 円
	市 三 役 部 課 長	204 口	1,200 円	244,800 円
	農 業 委 員	47 口	1,200 円	56,400 円
	民生委員・児童委員	550 口	1,200 円	660,000 円
	人 権 擁 護 委 員	22 口	1,200 円	26,400 円
	一 般	14 口	1,200 円	16,800 円
	計	1,134 口	—	1,360,800 円
施 設	社会福祉施設等	113 口	2,000 円	226,000 円
	計	113 口	—	226,000 円
賛 助	社会福祉施設長等	118 口	600 円	70,800 円
	計	118 口	—	70,800 円
普 通	地 域 ( 自 治 会 )	6,808 口	200 円	1,361,772 円
	保 護 司 会	100 口	200 円	20,000 円
	更生保護女性会	50 口	200 円	10,000 円
	施 設 職 員 等	1,747 口	200 円	349,400 円
	計	8,705 口	—	1,741,172 円
合 計		10,070 口	—	3,398,772 円

※普通会員の地域（自治会）分については、15自治会会員をもって1口とする。

豊橋市社会福祉協議会定款第38条1項に規定する「事業報告の附属明細書」については、社会福祉法施行規則第2条の25第3項による「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当が無いため、作成無し。

令和元年5月

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会

